

「レッツ・チャレンジ小学生英語活動」

= 「音声教材集」を活用した英語活動 =

甲府市立東小学校

本校では、山梨県教育委員会より「レッツ・チャレンジ小学生英語活動推進事業」の指定を受け、平成16年度より小学校における英語活動の在り方を研究しています。その研究の一つとして「学級担任だけでもできる英語活動」の具現化に向けて取り組んでいる事例を紹介します。

学級担任が、英語活動を進める上で心配されることは、発音等の問題ではないかと考えました。研究の当初から、市販教材等も有効に活用してきましたが、計画した活動に即した教材にはなかなか出会えないのも現状でした。

そこで、ネイティブの方に協力をいただいて、各活動プランごとに必要な単語や会話・物語（音声と動画）を収録した「音声教材集」を作成しました（写真）。これをサーバに入れ、CDにも焼きつけ、使用の容易さを目指して整備しました。

本校は各教室にコンピュータが設置されているので、授業での模範提示はもちろん、子どもたちも休み時間などに活用ができるようになりました。

さらに、担任も進んで英語を発声することを目指して、「音声教材集」の中に、「指導者用指示文例」も収録しました。これにより、各教師のための事前準備資料としても活用がはかれるようになりました。

こうした自作教材の活用により、子どもたちにより多くのネイティブの生きた英語に触れさせることができるようになったとともに、学級担任も進んで英語を発する姿勢を示すことにつながりました。

「うまく発音できないからと言って、英語を話す事へのためらいを子どもたちにもたせてしまうことを避けていくためにも、教師が進んで英語を使うことは重要」との研究の方向性に自信を得て推進しているところです。



「音声教材集」のトップページ



「音声教材集」を活用して個々で取り組む活動



「音声教材集」を活用して一斉に取り組む活動

学園の歌を創ろう

— 創立110周年記念式典創作曲の取組 —

山梨園芸高校

「学園の歌を創ろう」！創立110周年記念創作曲として作曲；音楽科では、本校の特色でもある、すいれき太鼓（和太鼓、三味線）の文化と、洋楽器（つまりバンド）から成る授業形態を取り入れている。成果発表の場として年度末に合同演奏会に取り組んできた。学校創立110周年にあたり、これを一步進め、全校生徒（歌）とのコラボレーションに取り組む事になった。音楽講師陣は、三味線（相川吉保）和太鼓（前田拓也）洋楽器（竹川寛之）である。さて曲名は「僕らの空」；どれくらい走り抜けて どれくらい描いたろ 頼りない僕たちは 今振り返る…。生徒に募集したこの詞が、

あ～とってもいい！作曲は太鼓音楽家の前田先生に！レミオロメンの曲も同時期に作曲していたそう。6月から授業。演奏メンバーをピックアップし、夏休みは音楽室を閉め切ってバンド練習。9/16創作曲発表会・歌練習会、10/21青雲祭・全校合同演奏会、明るく盛り上がった。授業と平行し昼休みには放送で全校生徒が歌った。11/25、式典・スライド上映に引き続き、列席者の暖かい眼差しと笑顔に祝福されながら、全校生徒燃えた！歌った感動の式典演奏。今後も歌い継いで欲しい。



練習風景



感動の式典演奏

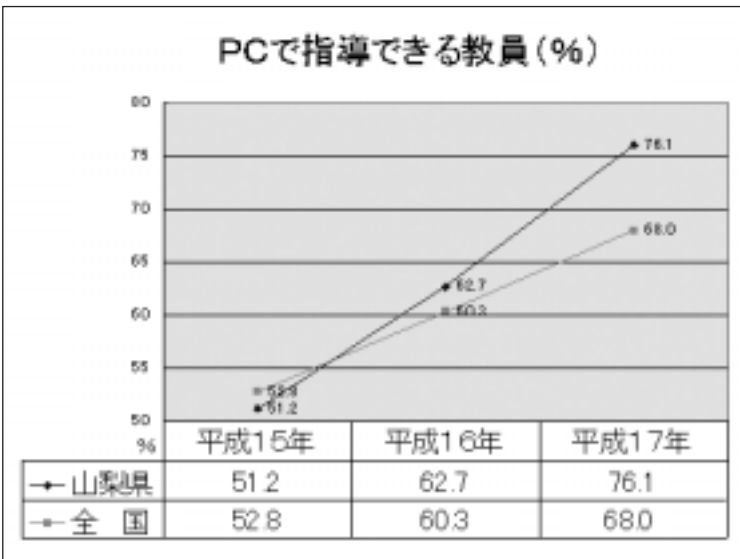
授業等にＩＴを活用し「わかる授業」の実現を

—情報モラル研修を新設予定—

山梨県総合教育センター 情報教育部

◇高まる教員のＩＴ活用力

本年度は、情報化に対応した教育の実現を目指す。本県は教育用コンピュータ1台当たりの見



初売りのジヨラマ
 児童生徒数5・2人で全国1位であり、昨年までの2か年計画で実施された「コンピュータで指導できる教員養成講座」等により本県教員の情報活用能力は別表の如く全国平均を上回る大きな成果となって現れています。

◇自作のコンテンツを募集

各自の情報活用能力が高まる一方で、学校現場からは「わかる授業や魅力ある授業の実現に、ＩＴの活用は有効だが、教材を作る時間がなく準備に時間がかかりすぎる。」との声も聞かれます。

現在、センターでは各先生方が日々の教育実践のなかで作成された各教科の授業や総合的な学習の時間など教育活動に使えるプレゼンテーション、画像や動画等の各種コンテンツを募集しています。

県下の先生方の実践事例を互いに提供して頂き共有化を図り、児童生徒達の為に、より優れた授業や教育活動の実現に活用していきたく募集しております。詳細はセンターのホームページまたは各校の研究主任へ問い合わせてください。

◇情報モラル研修を新設します

昨年度は佐世保の小学生殺害事件に対応し二度の特別研修会開催や「知ってる？ ネット社会の落とし穴」の手引き書を発行し、ホームページからも閲覧できるようにしました。また、今まで各情報研修会のなかで情報モラルやマナーに関する学習を実施してきましたが、個人情報保護条例も施行され、肖像権や著作権の理解を含め来年度新たに情報モラルに焦点を当てた研修講座を開設いたします。

◇一新したセンターHPの活用を

今春、本センターは新規にドメインを取得し、ホームページを一新しました。各種情報の取得などご活用ください。



教育センターHPのトップページ
 URL : <http://www.ypec.ed.jp/>

Let's ぽすふぁいんだー！「地雷問題に関する周辺情報の探し方」

1. はじめに「地雷」というテーマについて、概要を確認してみましょう。

子ども向け百科事典や用語辞典の一例を紹介します
<分類記号031>『総合百科事典ポプラディア』(ポプラ社)、『現代用語の基礎知識学習版2005』(自由国民社)、『「総合的な学習の時間」に役立つ情報事典』(文溪堂)、『ニューワイド学習百科事典』(学習研究社) など



分類番号
覚えておくくと便利です！
000 百科事典など
100 生き方・宗教
200 歴史・地理
300 社会のくらし
400 自然
500 工業・技術
600 産業
700 芸術・スポーツ
800 ことば・作文
900 文学・物語・詩
E 絵本

2. 「地雷」に関連するキーワードを集め整理してみましょう。

地雷に関連するキーワードの一例を紹介します
戦争・紛争、兵器、撲滅・廃絶運動、国際協力、ボランティア・NGO、
対人地雷前面禁止条約(オタワ条約)、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ など

3. 「地雷」に関連した図書を探してみましょう。

◆図書館所蔵資料検索システムで集めたキーワードを使って検索する
山梨県図書館情報ネットワークシステム <http://www.lib.pref.yamanashi.jp/>

◆テーマごとの書架から探す

「地雷」に関連する分類記号と図書の一例を紹介します
<分類319 (外交・国際問題)>児童書『地雷のあしあと』こやま峰子/著 (小学館2003年)
<分類329 (国際協力・紛争)>児童書『できるぞ！NGO活動3 地雷をとりのぞく』
石原尚子/著 (ほるぷ出版2004年)
<分類360 (社会問題)>児童書『21世紀の平和を考えるシリーズ3 地雷』(ポプラ社2003年)
<分類369 (難民)>児童書『難民と地雷-わたしたちができること (全3巻)』(草土文化2002年)
<分類559 (兵器)>一般書『地雷ハンドブック』長有紀枝/著 (自由国民社1997年)
一般書『地雷レポート』神保 哲生/著 (築地書館1997年)
<E (絵本)>児童書『くろいちょうちょ-地雷で足をなくした男の子の話』
シルビア・フォルツァーニ/作 (講談社2002年) など
～調べ学習に役立つ図書をテーマ別にまとめたブックガイドや図書目録なども便利です～

4. 新聞や雑誌記事から関連情報を探してみましょう。

「地雷」に関連する新聞及び雑誌記事の一例を紹介します
「連載・データファイル数字で見る世界<3>軍と武器 対人地雷、1億1200万個」
『山梨日日新聞 2005年9月29日』
「山日子どもウイークリーニュース探検 山梨日立建機が新型地雷除去機を開発」
『山梨日日新聞 2005年9月27日』
「地雷と復興「悪魔の兵器」との闘い」『国際協力2005年2月号』(国際協力機構)
「世界の3大地雷原をゆく！」『サピオ2003年8月6日号』(小学館) など

5. Webサイト情報を、インターネットを使って探してみましょう。 また、関連団体にも問い合わせてみましょう。

「地雷」に関連するWebサイト情報及び関連団体の一例を紹介します
「PEACEBOAT」http://www.peaceboat.org/index_j.html
「JICA 独立行政法人国際協力機構」
<http://www.jica.go.jp/Index-j.html>
「JAHDS (ジャッズ) ; 特定非営利活動法人
人道目的の地雷除去支援の会」<http://www.jahds.org/> など



<ただ今調査中>

山梨の文化財



(蕨手刀)
わらびてとう

県指定有形文化財(考古資料)
地蔵堂塚古墳出土蕨手刀(笛吹市)

(平成十六年五月六日指定)

蕨手刀は、把手がワラビの若芽のように巻いて屈曲している鉄刀で、主に古墳時代後期から奈良・平安時代初期まで使われた古代刀の一種です。

本資料は、大正七年頃、地蔵堂塚古墳と呼ばれていた古墳が取り壊された際、石室から発見された二十点余りの鉄刀の中に混じって確認されたもので、本資料が珍しい形態を有していたためか、大事に保管され、笛吹市(旧境川村)に寄贈されるなど、活用が図られてきました。

地蔵堂塚古墳は直径二十〜三十m程度の円墳で、横穴式石室をもつものであったと考えられ、現在はずかしながらの高まりが観察されるにとどまっています。

写真の資料は、刃部が少し欠損しているものの、全長四十一cmを測り、ほぼ完形品に近い状態で保存されています。

蕨手刀は、東日本を中心に数多く発見されており、本県では、市川三郷町(旧三珠町)鳥居原狐塚古墳附近出土(東京国立博物館所蔵)の蕨手刀と、本例の2例だけの出土であり、希少な古代刀ということができ、学術的にも高い貴重な資料とすることが出来ます。

主な行事予定

県立博物館	1 / 28 ~ 3 / 11
かいじあむ歴史講座	
県立文学館	
収蔵品展	1 / 17 ~ 3 / 26
閲覧室資料紹介「文学と老い」	1 / 2 ~ 4 / 9
県立考古博物館	
新年千支展	1 / 2 ~ 2 / 5
第3回わたしたちの研究室 表彰式・展示	1 / 21 ~ 2 / 26

表紙を飾る



県立甲府西高校
2年 三好春菜
(みよしはるな)

山梨県高等学校芸術文化祭
美術・工芸部門「芸術文化祭賞」作品

<作品の紹介> 「はじまり」

この絵を描いたことにより、私らしきというものを少しづつ理解しはじめることができたと思ひ、この「はじまり」という題名をつけました。制作中は、体の立体感がうまく表現できず悩んだこともありましたが、美術部の皆に支えてもらいながら完成することができました。また、お互いに影響しあいながら成長できたと思ひます。今後も技術を向上させながら自分自身を磨いていきたいと思ひます。

「声かけ あいさつ」みんなで実践を!!

- ◆ 教育に関する疑問、質問等がありましたらお気軽に E-mail 又は FAX して下さい。
アドレス: kyouikusom@pref.yamanashi.lg.jp FAX: 055-223-1744
- ◆ 教育やまなしのバックナンバーがインターネットでご覧いただけます。
URL: <http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyouiku/46150769857.html>